

国際シンポジウム MISASA-IX

Understanding the Martian System Through Biosignatures, Surface Processes, and Internal Dynamics

生命存在指標・表層プロセス・内部ダイナミクスから
理解する火星システム

日程：2026年2月26～27日

会場：ホテルセントパレス倉吉
(鳥取県倉吉市上井町1丁目9-2)

主催 岡山大学 惑星物質研究所

共催 岡山大学 高等先鋭研究院



【概要】

現在、火星に関する研究が目録しく進展しており、世界的にも更なる火星探査への機運が高まっています。こうした状況を踏まえ、当研究所では、国内外から火星および関連天体を研究対象とする専門家を招聘し、『火星の生命環境』に関する最新の研究成果を共有することとなりました。

本シンポジウムでは、世界の最前線で活躍する研究者による講演を通じて、火星科学の現状や今後取り組むべき課題、日本の将来火星探査計画について議論し、当研究所の研究設備や昨年新しく導入された『惑星表層環境模擬チャンバー』が如何に火星科学の発展に貢献できるかについて明確化することを目的としております。

【対象】

地球外生命・火星の科学に興味を持たれている一般の皆様（教職員、研究者、企業関係者等）に加え、宇宙の研究に興味がある学生の方の参加も歓迎致します。

（学生の方には研究所施設での滞在補助が可能な場合がございます。）

【発表言語】

英語（現地には日本人参加者も多数おりますので個別の議論は日本語でも可能です）

【送迎バス】※ご利用を希望する方は参加登録時に該当項目へ回答ください。

2月26日(木) 岡山大学理学部前(7:00)～ホテルセントパレス倉吉(9:00)

2月27日(金) 惑星物質研究所(16:00)～岡山大学理学部前(18:00)

【その他】

参加費は無料になります。また、シンポジウム中にはバンケットや惑星物質研究所のラボツアーも開催します。参加をご希望の方は、シンポジウムへの参加登録時にその旨を併せてご回答下さい。
(ラボツアーのみ参加可能)

参加登録(締切2/8)

一般用

学生用



関連ウェブサイト

惑星物質研究所
HP

シンポジウム
HP

